



《経営の知識》 財務分析していますか？

はじめに

財務分析は、決算書等の財務データを活用して、経営成果・財政状態などを計数的に把握・分析するものです。

自社の分析を行った結果、問題点があった場合には、どのような改善を実施すれば、数値が改善するかを検討するのに役立ちます。

今回は、できる限り図にしてみました。数値と向き合うだけでなく、図によって、感覚を掴んでいただければと思います。

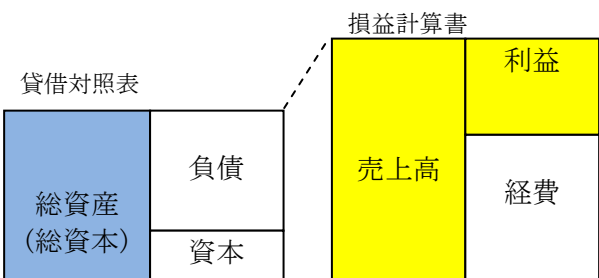
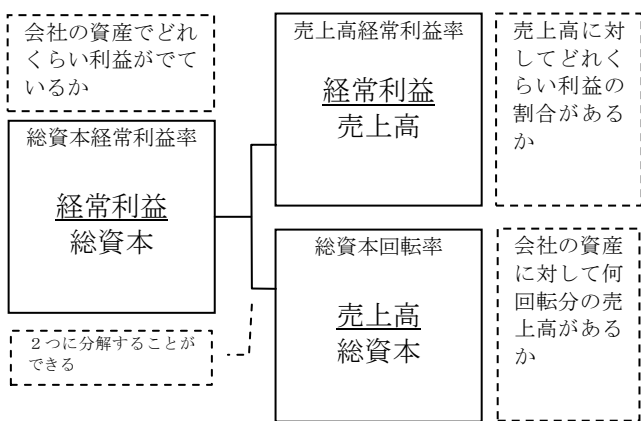
基本的な財務分析指標

基本的な財務分析として、今回は以下の3つの視点をご案内します。

- ①収益性：企業の収益力を分析する。
- ②安全性：財務の健全性を分析する。
- ③回転期間：資金繰りの健全性を分析する。

①収益性分析

- ◇総資本経常利益率＝経常利益÷※総資本
- ◇売上高経常利益率＝経常利益÷売上高
- ◇総資本回転率＝売上高÷総資本
- ※総資本＝負債＋資本＝総資産



②安全性分析

◇流動比率＝流動資産÷流動負債

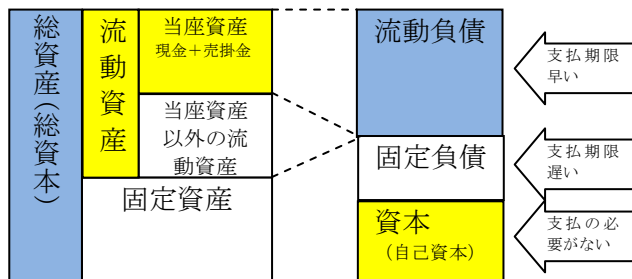
◇当座比率＝当座資産÷流動負債

以上の2つは、企業の支払能力を分析します。流動比率および当座比率が高ければ高いほど、支払能力があると判断できます。

◇自己資本比率＝自己資本÷総資本

自己資本の比率を示し、高ければ高いほど、支払わなくてよい資本比率が高く、財務が安全であることを示します。

貸借対照表



③回転期間分析

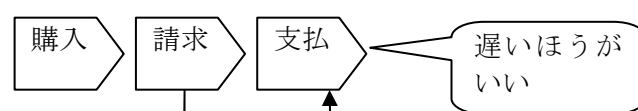
◇売上債権回転期間＝売上債権÷売上高

未回収の売掛債権が売上に対して何日分あるか



◇買掛債務回転期間＝買掛金÷売上高

未払の仕入債務が売上に対して何日分あるか



◇棚卸資産回転期間＝棚卸高÷売上高

在庫が売上高に対して何日分あるか



おわりに

できるだけ図にして、イメージをわきやすくしてみました。如何でしたでしょうか。

(担当：横瀬)

多い方が良い
 少ない方が良い